

総務委員会

付託案件

◎平成18年度一般会計
決算の認定
◎平成19年度一般会計
補正予算

主な審議の内容

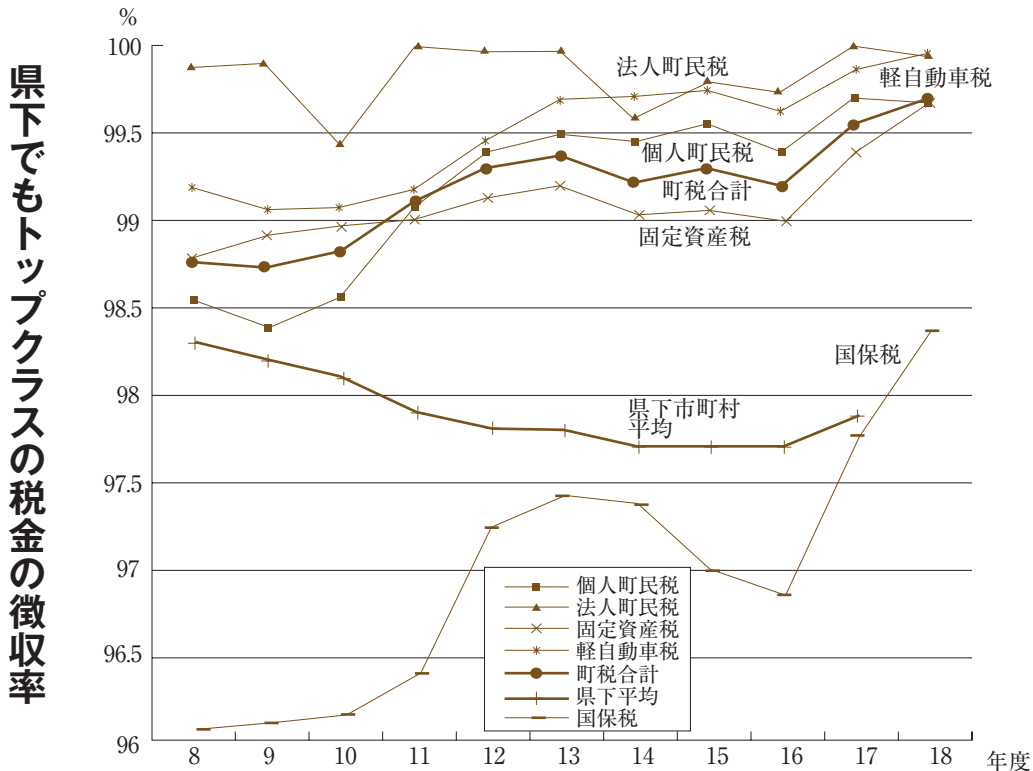
- Q** 税金滞納の徴収率は、県下トップクラスとなり町職員の努力による。他市町から「徴収方法を教えて」と言われないか。
- A** 問い合わせ・視察があり、講演を一つ頼まれた。水道・町営住宅・国民保険などにも滞納があるが、他の課と連携協力しているか。
- A** 関係の課と情報交換しながら収納率アップをはかっている。個人情報には十分気を配っている。
- Q** 固定資産税の伸びが税収増の大きな要因だ。ずっと右肩上がりである

- いる固定資産税はいつまで上がるのか。
- A** 土地の税額は、課税標準額の6割〜7割になるよう毎年5%ずつ上がっていく。もうその標準額の5割ぐらいの所へきてるので、今しばらくは上がる。地価の下がっている所は、税金も下がる。
- Q** 町債は政府資金より一般金融機関で借りた方が、金利が安いのが、できないのか。
- A** 町債は従来の許可制から届け制になった。国の地方債計画に基づき、政府資金については各事業に割り当てられるものであり、それほど自由にはならない。金利は固定金利。
- Q** 職員人数の計画的な定数管理に努力してみえるが。

- A** 行政改革大綱の通り、現在の正職員198名を平成22年には188名にする計画。現在、臨時職員は99名。
- Q** 同一部署に長年いる職員もいるが、人事の方針は。
- A** 1つの課には7年位の者・5年位の者・1・2年の者がいないとうまく回らない。近年は専門性も問われる。事務の場合は3年、技術関係は5〜7年をめどに、全体を見ながら人事異動をしている。
- Q** 公共用地として使用している借地は早く買い取る努力をされたい。
- A** 行政財産で借りている土地や、土地開発公社で持っている分を町へ買い戻すよう、毎年2千万円〜3千万円、計画的に何とかしていきたい。
- Q** 役場の電話代もかなりかかっている。町内はもつと有線を使うよう職

A 員に徹底されたい。絶えず言っているが、さらに徹底する。

池田町と県平均の徴収率（現年）



県下でもトップクラスの税金の徴収率